

北海道教育の日・文字活字文化の日・読書週間関連事業

〈北海道立図書館北方資料展〉

カルタの世界

～意外と奥が深い《カルタ》ワールド～

とき：平成18年11月1日（水）～12月27日（水）

ところ：北海道立図書館 北方資料室展示コーナー



ふるさとカルタ大集合！

お正月に「いろはカルタ」「小倉百人一首」で遊んだ経験のある方が多いと思いますが、今の時代はどうなのでしょう。昭和13年の新聞記事によりますと、「百人一首が一番盛んだったのは明治時代でしょう」と書いています。

定番のカルタのほか、地名カルタ、方言カルタ、ふるさとカルタなど郷土を題材にしたカルタも見られます。また、学校でもカルタという表現方法を教材に利用しているところもあります。

カルタは、遊びを通して郷土の歴史や文化を知る手掛かりになる身近な素材ともなります。この素材が、家庭・学校・地域などで共通の話題になり、郷土理解に役立つように、当館所蔵資料を紹介します。

北海道関係カルター一覧

名 称	地 域	制 作	発行年	当館 所蔵
下の句かるた	北海道			
わたしたちの北海道	北海道	明治図書	1979	
アイヌごかるた	北海道	石島たみこ	1983	
北海道かるた～方言編～	北海道	ディスプレイクリエイティブ	2003	○
北海道方言かるた	北海道			○
北の魚かるた	北海道	ホヅスタジオ		
ヒグマかるた	北海道	野生動物教育研究室	2004	○
北海道地名かるた	北海道	ディスプレイクリエイティブ	2005	○
エネモかるた～郷土篇～	北海道	北海道電力	2006	○
北加伊道カルタ	北海道	北海道カルタをつくる会	2006	
北区・歴史と文化の八十八選かるた	札幌市		2002	○
あさひかわカルタ	旭川市	あさひかわカルタの会	1996	○
網走かるた	網走市	網走青年会議所	1988	
恵庭ふるさとカルタ	恵庭市	二十一世紀恵庭新ふるさと創りの会	2004	○
ノッポロ（野幌）まちカルタ	江別市	サタデーのっぽ	2003	
郷土かるた小樽	小樽市	小樽観光協会	1982	○
十勝ふるさとカルタ	十 勝		2006	○
釧路啄木歌留多	釧路市	啄木歌留多制作実行委員会	1984/ 2002 新版	
くしろふるさとカルタ	釧路市	釧路ふるさとカルタ協会	2005	○

郷土教育いろはかるた	函館市	汐見尋常小学校	1934	
函館いろは歌留多	函館市	函館郷土企画	1979	
北方領土いろはカルタ	根室市	幌茂尻小学校	1987	
四島（シマ）カルタ	根室市	幌茂尻小学校	1990	
根室かるた	根室市	旅館 大野屋	2005	
厚岸町「環境カルタ」	厚岸町	厚岸町環境教育推進委員会	2002	
中虹かるた	標茶町	虹別小学校		
おおの郷土史かるた	大野町	大野町文化財保護研究会	1999	○
標津ふるさとかるた	標津町			
花岡かるた	むかわ町	花岡小学校		
利尻の方言かるた	利尻島	佐藤 萬・工藤英晴	2004 / 2005 再編	○
北海道野生生物 PHOTO CARD	北海道	コミニ-グ エッセー		○
釧路啄木一人百首	釧路市			○

*この一覧表は、インターネットのサイト「郷土かるた館」にある表に一部追加したものです。（掲載にあたっては、主宰者の了解を得ています）

(<http://homepage2.nifty.com/taki-forest/karuta/karuta.html>)

この表に掲載されていない「カルタ」をご存知の方は、情報提供をお願いします。

＜カルター口知識＞

カルタの語源

カルタには2つのルーツがあります。平安時代から行われてきた貝合せ（貝覆い）とポルトガルから伝わったカルタ。カルタの語源はポルトガル語の Carta。日本には天正年間（1500年代）に日本に寄港するポルトガル船から入ってきた「天正カルタ」が最初です。

カルタ発祥の地

このカルタを日本で初めて作ったのは筑後の三池（現在の福岡県大牟田市）の人たち。三池の住人たちによって作られたカルタは、絵柄の美しさや遊びの面白さなどから全国に広がっていきました。大牟田市は日本のカルタの発祥の地であることを宣言し、“三池カルタ記念館（現在の三池カルタ・歴史資料館）”を建設しました。

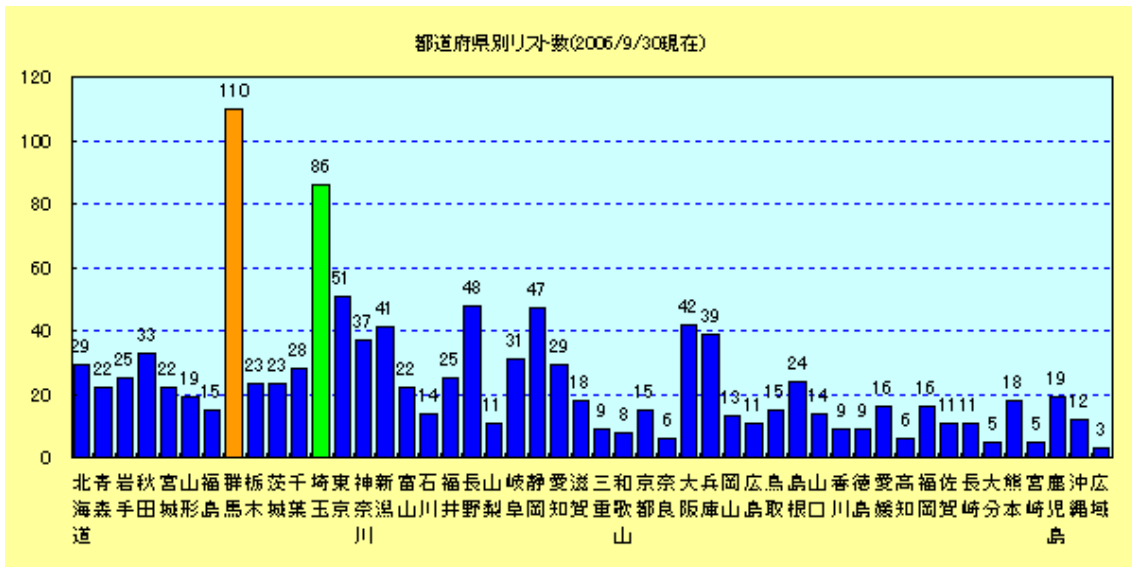
ふるさとカルタ（郷土カルタ）

地域の歴史や風土に題材を取って作成されたカルタです。この代表的なのが、今回展示している群馬県で戦後まもなく作られた「上毛（じょうもう）かるた」です。群馬県はふるさとカルタの数で全国一となっています。（別添グラフ参照）

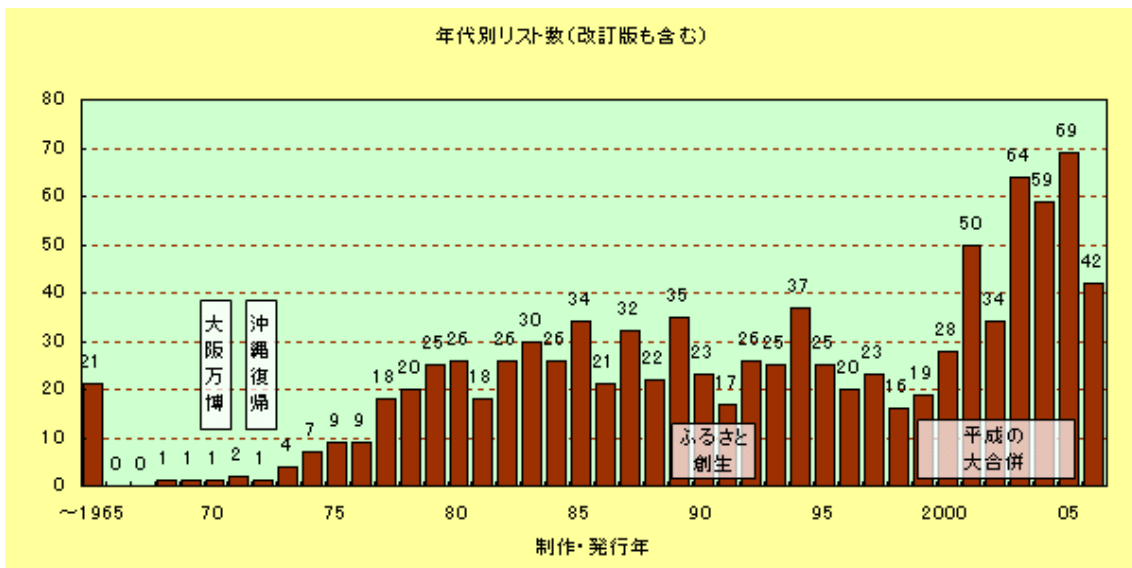
北海道でも、あさひかわカルタ、恵庭ふるさとカルタなどがあり、現在新聞に連載で進行中の北加伊道（ほっかいどう）カルタがあります。

◆ふるさと（郷土）カルタの都道府県別発行リスト

「上毛カルタ」を出している群馬県が圧倒的な数になっています。



◆ふるさと（郷土）カルタの年代別発行リスト



*このグラフは、インターネットのサイト「郷土かるた館」の了解を得て掲載しています。
 (<http://homepage2.nifty.com/taki-forest/karuta/karuta.html>)

あさひかわカルタ

平成8年6月、旭川青年会議所とその呼びかけに応じて集まった市民有志が「あさひかわカルタをつくる会」を結成。総勢30人からなるボランティア組織で、詠み句の募集・絵札や読札の制作、解説文の作成等を行いました。

詠み句は、郷土旭川を詠んだ句という条件で公募し、選定委員会によって“いろはカルタ”に決定し、応募のあった1065句から44句が選ばれました。

北加伊道カルタ

現在新聞の日曜版に連載中のカルタです。北海道カルタをつくる会が行っています。現会長が群馬県出身で、群馬県の「上毛カルタ」のようなものを北海道に作りたいということで会を発足したということです。2005年1月現在の会員は131名です。

小倉百人一首

今からおよそ七百七十年前に、鎌倉時代の歌人藤原定家が、宇都宮頼綱の京都・嵯峨小倉山荘の障子に張るためと、奈良時代から鎌倉時代初期までの高貴な人や三十六歌仙等著名な歌人百人から一人一首の秀歌を選んで色紙に書いたものといわれています。

下の句カルタ

かるたは、小倉百人一首の和歌の上の句から下の句までを読み、その間に下の句の札を取るのが青森以西の一般的な遊び方ですが、北海道では、下の句を板に書き、下の句だけを読んでその札を取るというのが伝統的に行われています。

下の句カルタがいつ、どのようにして北海道で行われるようになったのかということは、展示中の資料（“下の句カルタあれこれ”（壁展示）をご覧ください。）

「カルタ」関連資料一覧

	資料名	発行者	発行年	請求記号
1	いろはカルタに潜む江戸のころ・上方の智慧	小学館	1998	388.81/1
2	いろはかるた噺	求竜堂	1973	H798/MO
3	いろはかるた物語	角川書店	1973	798/1
4	岩波いろはカルタ辞典	岩波書店	2004	388.81/1
5	小倉百人一首	赤翼歌留多倶楽部	1982	H798/O
6	カルタで遊ぼう！	旭川市博物館	1998	H798/KA

7	かるたの歴史と遊び方	大修館書店	1973	798/KA
	今昔いろはカルタ 世渡りの知恵・ことわざ	錦正社	1973	798/KO
8	下の句かるたの由来	宮野 勝	2004- 2005	H798/SH
9	新釈いろはかるた	ぎょうせい	1983	798/SH
10	全国郷土かるた目録「50周年記念『上毛かるた』県競技大会展示	群馬大学郷土かるた研究会	1997	788/Z
11	日本のかるた 小倉百人一首の背景	保育社	1979	B911.147 / NI
12	百人一首下の句かるた入門 下の句かるたの遊び方	北海道高等学校文化連盟	2000	H798/HY
13	小倉百人一首を学ぶ人のために	世界思想社	1998	911.147/O
14	ほっかいどうむかしのあそび	北海タイムス社		H384.5/O
15	郷土かるた郷土唱歌 その社会教育論的考察	近代文芸社	1995	H375.3/KY
16	郷土かるた まるごとポケットガイド	和田高明		H215.2/KY
17	図説カルタの世界 ー四百年前 日本のカルタは大牟田から始まったー	大牟田市立三池カルタ記念館	2002	798/O
18	文芸春秋デラックス 1巻8号 古典の遊び 日本かるた	文芸春秋		雑誌
19	別冊太陽 49号 日本のこころ	平凡社	1974	雑誌
20	別冊太陽 1号 日本のこころ	平凡社	1972	雑誌
21	季刊銀花 13号 (特集:日本のかるた)	文化服装学院		雑誌
22	季刊銀花 84号 (特集:勝彦いろはかるた)	文化服装学院		雑誌
23	絵はがき (6枚1組:2組)	大牟田市立三池カルタ記念館		その他
24	上毛(じょうもう)かるた	群馬文化協会	2005	その他
25	啄木かるた	国書刊行会	2001	その他
26	下の句かるた入門ビデオ	北海道江別高校		北方視聴覚
27	北海道かるた 方言編(読み手CD)			北方視聴覚
28	北海道地名かるた(読み手CD)	声:常田富士男		北方視聴覚

*請求記号の頭にHがついているのは、北方資料室の資料です。

*ビデオ、CDを視聴したい方はカウンターまでお申し込みください。

北海道教育の日・文字活字文化の日・読書週間関連行事

北海道立図書館北方資料展示

カルタの世界 ～意外と奥が深い《カルタ》ワールド

発行日 平成18年11月1日

編集発行 北海道立図書館北方資料部

〒069-0834

江別市文京台東町41番地

電話 011-386-8521・FAX 011-386-6906